

# 泌尿器科では主に下記の疾患に対応しています

## 前立腺癌

近年、患者数が増加の一途をたどっている癌の一つです。腫瘍マーカー（PSA）を測定する採血を行い、数値が上昇を認められた場合には超音波検査、MRI、直腸診などの精密検査を行います。さらに、癌かどうかの確定診断には前立腺針生検での病理診断が必要になりますが、当院では精密検査から前立腺針生検まですべてに対応しています。検診や人間ドックで腫瘍マーカー（PSA）が高いと言われた方、気になる方は一度ご相談ください。診断後の治療に関しましても、手術、放射線、薬物療法などの選択肢の中から、ご相談の上、最適な治療法をご提案させていただきます。

## 前立腺肥大症

尿が出にくい。尿をした後も残尿感がある。尿が我慢できない。トイレの回数が増えた。こんな症状はありませんか？これは前立腺肥大症の症状かもしれません。当院では尿検査、超音波検査、尿流動態検査（尿の勢いの検査）などを行い診断、治療いたします

## 過活動膀胱

急に尿がしたくなり我慢ができない。何度もトイレに行く。我慢ができずに失禁してしまうことがある。これらの症状は過活動膀胱の可能性があります。加齢とともに過活動膀胱の頻度は上昇しますが、多くの方が恥ずかしさから受診せずに諦めていたり、我慢したりして悩んでいると考えられています。簡単な問診と尿検査、超音波検査で診断可能ですので気になる方は一度ご相談ください。治療も内服加療が中心になります。

## 尿路結石症

尿路結石の発作は背中や下腹部の激しい痛みや血尿などが多く、救急受診が必要なこともあります。当院では腹部CTを行い、すぐに診断可能です。小さい結石の場合は自然に排石されることがほとんどですが、大きな結石は破碎の必要があります。その際には破碎が可能な医療機関をご紹介します。

## 性感染症

尿をする時に痛む・かゆみがある、尿道から膿が出る。性感染症の可能性がある場合には、専門的な検査（採血・検尿）を行い診断し、それぞれの疾患に適した治療を行います。

## 男性更年期障害

なんとなくだるい、やる気が起こらない、よく眠れない、イライラする、体がほてる、性欲がなくなった。これは男性ホルモンの低下による男性更年期障害（LOH症候群）の症状かもしれません。当院では水曜日の午後に、専門医による診察を行っております。

その他、尿が漏れる、尿をする時に痛む、夜間何度もトイレに起きる、血尿が出た、精液に血が混じる、など心配な症状がありました際には何でもお気軽にご相談ください。

## | 担当医一覧

名前	高橋 徳男
診察曜日	月曜午後、水曜午前・午後、金曜午後
出身大学	秋田大学卒 医学博士

名前	大久保 秀紀
診察曜日	月曜午前、火曜午後、金曜午前（第1・3・4・5週）
出身大学	東京医科大学卒 医学博士
認定医情報	日本泌尿器科学会泌尿器科専門医・指導医 日本がん治療認定医機構がん治療認定医 ロボット（da Vinci S,Si）手術認定医 日本泌尿器科学会/日本泌尿器内視鏡学会認定 泌尿器ロボット支援手術プロクター（手術指導医） 日本性感染症学会認定医 日本旅行医学会認定医 緩和ケア講習修了

名前	竹内 尚史
診察曜日	水曜午後（男性更年期外来）
出身大学	東京医科大学卒 医学博士
認定医情報	日本泌尿器科学会泌尿器科専門医・指導医 日本がん治療認定医機構がん治療認定医 ロボット（da Vinci S）手術認定医 日本性機能学会専門医 緩和ケア講習修了 臨床研修指導医講習修了 日本医師会認定産業医